

真和志中学校PTA企画

「お弁当の日」



1. 目的

コンビニやファミレス、ファストフード店の増加に伴い、手軽に食事を取ることができるようになり、子どもが自ら料理を作る機会が少なくなってきました。

自分で調理し、食べる経験による喜びは、失われつつある食に関する関心を高め、将来子どもたちが自分で生きていくために必要な力を養うことを目的として、「お弁当の日」を実施いたします。

2. 内容

子どもが自分で「お弁当」を作り、学校へ持ってくる。

(保護者が作り、子どもに持たせることがないように注意して下さい。)

- (1) 担任から「お弁当計画ワークシート」を子どもたちへ配布する。
- (2) 子どもたちは「お弁当計画ワークシート」で献立を考える。
- (3) 計画した「お弁当」の食材の買い出し、調理、盛り付けを子ども自身で行う。
- (4) 学校で持参した「お弁当」を持って記念撮影する。
- (5) 「お弁当」を食べ、アンケート記入を行う。



3. お願い

- (1) ワークシートの内容は、事前に家庭で確認しアドバイスをする。
※子どものアイディアを尊重してください。
- (2) 食材の購入、調理、盛り付けについては、温かく見守る。
※手や口を出したい気持ちをグッと我慢してください。
- (3) 完成した「お弁当」について「保護者からのコメント」をワークシートへ記入する。
- (4) 当日、保護者の皆様も「お弁当」を持参し、子どもたちと一緒に食事をしていただけるとこの企画がより盛り上がります。



☆ 前年度からの企画ですが、好評の声が多くあり、今年度も企画しました。

真和志中学校 校長 與那覇寛

PTA会長 力宗寛行

家庭教育部部長 親泊千恵子